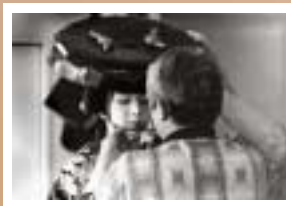


SCOPE

Coverphoto・Essay / Hideki Togi



「同じ時、楽屋で撮った1枚。バックの壁と顔が同化しないよう、現像時に工夫した。」



伝統のなかで

知り合いの女性に日本舞踊の名取りがいて、発表会の楽屋を訪ねる機会があった。ちょうど次の演目「藤娘」の仕度中で、彼女の周りを男性がきびきびと立ち動いていた。彼等は、化粧やかつらの仕度を担当する、その道のプロ。おしろいを塗り紅を差し、衣装とかつらを着け、みるみるうちに現代女性を「藤娘」に仕立てていく。

表紙の写真は、床山(かつら等を担当)さんに傘を着けてもらっているところ。出番を待つ彼女に「緊張」と「わくわく」が同居しているのが、ファインダー越しに伝わってきた。

日本舞踊だけでなく、すべての芸能・芸術にいえると思うが、演じる人によって、その場の空気はまったく違うものを感じられる。だから、センスの良い人、つまり「何が美しい形なのか」を自然に理解している人の表現には引き込まれる。

古典の雅楽は、一人の人間の情感や思い込みでは表現が変わらないほど完成度が高いものだ。だからその完璧な形を大切に守り、表現していくことに意識を注ぎ続けるだろう。でも創作曲については、僕は好き勝手に表現する。それを雅楽と呼ぶか否かは、聴く人にゆだねたい。(談)

Profile

東儀秀樹(とうぎ・ひでき)

1959年東京生まれ。雅楽師。宮内庁式部職楽部で演奏するかたわら、ピアノやシンセサイザーで雅楽の持ち味を生かしたオリジナル曲を創作し、1996年にデビュー。同楽部を退職しフリーになった後は、アルバム制作のほかCM・映画音楽の担当やテレビ・ラジオ出演、国内・海外公演など多彩な活動を続けている。昨年末からは、集英社新書のイメージキャラクターとしても活躍中。

この1月にはアルバム2枚を同時発売。「TOGISM2」は、雅楽+シンセサイザーという新しい音楽の魅力を堪能できるベストアルバム。もう1枚の古典雅楽集「雅楽 天・地・空～千年の悠雅～」では自身の歌声も披露している。

1月7日～9日、アーツフィア(品川)での3DAYSコンサートで幕を開けた2000年。今年も一層の活躍が期待される。

編集後記

新年明けましておめでとうございます。

今号では、最近、需要が急増している電源用ICを特集しています。また、幅広い分野で注目されているネットワーク規格CANについてもご紹介していますので、ぜひご一読ください。

後半の新シリーズでは、当社スポーツチーム・クラブ等で活躍する社員たちをご紹介していきます。仕事はもちろん、休日返上で練習に励む彼等に、FINDと子ども暖かいご声援をお願いいたします。(H.K)

FIND 2000年1月発行 Vol.18 No.1 通巻86号

発行 富士通株式会社 電子デバイス事業推進本部

企画編集 FIND編集委員会

お問い合わせ先 富士通株式会社 電子デバイス事業推進本部

FIND編集事務局

〒211-8588 神奈川県川崎市中原区上小田中4-1-1

TEL 044-754-2660 FAX 044-754-2662

株式会社シーコーポレーション

印刷